

学校だより



北海道千歳高等支援学校
Hokkaido Chitose Support High school

令和8年度 第1号

令和8年4月27日（月）発行

校訓
挑戦
創造
協働



生徒の「社会で力強く生きる力」を育むために

校長 岩 佐 延 寿

保護者等の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃から、本校の教育活動への深いご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

本校の教育目標は、「志を持って社会を創る人間の育成」です。

日々の教育活動の中で、「生徒が多くの人とかかわり、『挑戦』や『協働』を体験し、『創造』することを通して、将来の社会自立・社会参加に向けた『社会で力強く生きる力（生活する力、対人関係形成力、働く力、働く意欲等）』を養う」ことを大切にし、地域の教育力を生かした活動に取り組んでいます。



令和8年度、本校の重点目標は「生徒の『社会で力強く生きる力』を育むため『学び』と『地域』と『対話』」としました。

生徒が、本校での学びをとおして、将来の社会自立・社会参加に繋がる確かな学力の育成や教育活動全体を通じて豊かな心の育成、健康で安全な社会生活を営むための資質や能力の育成を目指します。

そして、生徒一人一人が、

①「学習したことや体験したことを実生活に生かす」

②「自分の考えや思いを表現する」

③「粘り強く最後まで取り組む」

ことができるようになるよう、生徒が「挑戦」「創造」「協働」したくなるような授業・学校生活づくりに、教職員一同、努めてまいります。（詳細は、別ページ「北海道千歳支援学校グランドデザイン」をご覧ください。）

結びになりますが、令和8年度も、生徒にとって「学ぶ喜びが分かり、自分の成長を確かめられる学校」として、生徒の将来を見据えた教育活動の推進に取り組んでまいります。

つきましては、保護者等の皆様、地域の皆様、関係諸機関の皆様、そして、ご支援をいただく皆様のお力添えをお願いいたします。



北海道千歳高等支援学校
Hokkaido Chitose Support High school

＜令和8年度 北海道千歳高等支援学校グランドデザイン＞

校訓

「挑戦」「創造」「協働」

学校教育目標

「志を持って社会を創る人間の育成」

目指す生徒像

「社会で力強く生きる力」を身に付け、生活に生かすことができる生徒

★「社会で力強く生きる力」：本校キャリア発達の見点(育てたい力)の「生活する力」「対人関係形成力」「働く力」「働く意欲等」4領域

令和8年度「重点目標」

生徒の「社会で力強く生きる力」を育むための「学び」と「地域」と「対話」

何ができるようになるか

1【学校教育の基本】

- ① 学習したことや体験したことを実生活に生かす。
- ② 自分の考えや思いを表現する。
- ③ 粘り強く最後まで取り組む(課題等への自己調整)。

何を学ぶか

2【教育課程の編成】

- ① 各教科等で身に付けるべき力や働く力等を身に付ける。
- ② 感じたことや考えたことを、得意な方法で表現する。
- ③ 見通しをもって、自ら活動する。

どのように学ぶか

3【教育課程の実施】

- 基礎的・基本的な事項の着実な習得を目指した教育活動。
- 各教科等で相互に連携した学習活動。
- 地域社会や資源を活用した体験活動。
- 主体的に目標や計画をたて、振り返ることができる行事や学習活動。

子どもたちの発達をどのように支援するか

4【現在及び将来の生活を見据えた指導】

- 生徒一人一人の良さや可能性を、把握し伸ばす指導・支援に努める。
- 家庭や関係機関等と連携して、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育を行う。
- 教職員間で情報共有を行い、連携・協働して指導・支援に当たる。

何が身に付いたか

5【教育課程の評価】

- ① 学んだことを実生活のどの場面でも生かしたらよいか考えている。
- ② 自分が感じたこと、考えたことを相手やTPOに応じた表現方法で伝えている。
- ③ 活動に見通しをもち、やり遂げるにはどうしたらよいか考え、意欲的に行動している。

実施するために何が必要か

6【指導体制の充実／家庭・地域との連携・協働】

- 「千歳高支の学びスタイル(生徒が「挑戦」「創造」「協働」したくなる学び)」を基盤とした授業づくりの推進。
- 個別的教育支援計画や個別の指導計画を活用した家庭、関係機関等との連携強化。
- 校内外における交流及び共同学習の一層の推進。
- 地域の教育力の活用や地域の関係機関との情報共有の促進。

※ ①～③は、学習指導要領の「資質・能力の三つの柱」及び「評価の3観点」で整理

千歳高等支援学校の「生徒の実態等」と「学校・地域環境」

「生徒の実態」と「必要な体験・経験」

- 明るく素直で、挨拶・謝意等を表現できる生徒。
- 丁寧で、正確な作業ができる生徒。
- 卒後の生活(仕事/生活)に向けた実体験。
- 働く上での質問や改善を考える経験。

★「社会で力強く生きる力」：本校キャリア発達の見点4領域との関連

「学校」と「地域環境：千歳市」

- * 通学型の学校
- * 自然と都市機能が融合したまち
- * 農業と工業のバランスがとれたまち
- * 暮らしやすいまち

「社会で力強く生きる力」の育成を目指した、千歳高等支援学校の教育(基本方針)

確かな学力	豊かな人間性	健康・安全	発達の支援
将来の自立及び社会参加に繋がる確かな学力の育成に努める。	教育活動全体を通じて、豊かな心の育成に努める。	健康で安全な社会生活を営むための資質・能力の育成に努める。	個々のよさを活かし可能性を最大限に引き出す教育実践に努める。



北海道千歳高等支援学校

〒066-0045 千歳市真々地2丁目3-1

tel.0123-23-6681 fax.0123-23-6682

<http://www.chitosekoushi.hokkaido-c.ed.jp/>



北海道千歳高等支援学校
Hokkaido Chitose Support High School



「楽しい場所に」

第1学年主任 中村 裕一

新入生の皆さん、保護者の皆様、御入学おめでとうございます。入学してからも慌ただしい毎日が続いていますが、少しずつ緊張も和らぎ、千歳高等支援学校という新しい環境にも慣れ始め、仲間との会話や笑顔で過ごす姿も増えてきたように思います。

高校生活は、3年間で社会人になる準備をしていく期間です。3年後、24名がそれぞれの社会自立を叶え、笑顔で社会へと出られるように、充実した高校生活にしたいと思います。

「楽しむ」＝「できる喜び」「わかる楽しさ」を指しています。具体的な目標を立て、「知識」「経験」を増やしていくため、毎日元気に登校してほしいと思います。そして、できるようになったことをしっかりと自分でも認識・評価をして、自己の成長を楽しんでもらえるよう、1日1日大切に高校生活を送ってほしいと思います。教職員一同、皆さんのお手伝いができればと思います。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



着任者紹介



「御挨拶」

教頭 鈴木 喬

千歳高等支援学校教頭に着任しました鈴木 喬(すずき たかし)と申します。前任校は雨竜高等養護学校でした。生徒のみなさんが将来に向けて、これまで付けた力そしてこれから培う力を自ら発揮できるよう保護者の皆様の御理解御協力をいただきながら、教育活動をすすめていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校では4月9日に入学式が行われ、24名の新入生が本校の仲間入りを果たしました。今年度は全校生徒72名でのスタートとなります。御入学、御進級誠にありがとうございます。新たな環境にはじめは不安や緊張などもあったと思いますが、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えを賜りながら生徒一人一人が目標を持って有意義な学校生活を送ってほしいと思います。

また、今年は新千歳空港開港100年にあたる年となります。

本校としてもこの記念すべき年に生徒たちが100年の記念の製品作りを行い、100年記念に携わっていただけることに喜びを感じるとともに一緒にお祝いの気持ちをもって関わらせていただきたいと思います。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



「新しく着任しました」

事務長 勝山 純子

このたび事務長として着任いたしました 勝山純子 と申します。

本校で勤務できますことを大変うれしく思っております。

事務部門の立場から、学校運営が円滑に進むよう努めるとともに、教育活動を安心して行える環境づくりを大切にしていきたいと思います。

また、教職員の皆様と連携しながら、生徒が日々安心して過ごせる学校となるよう、支えてまいりたいと考えております。

保護者や地域の皆様とのつながりも大切にしながら、信頼される学校づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「よろしくお願いいたします」

教諭 村上 孝治

登別明日中等教育学校より赴任いたしました。教員生活のほとんどは普通高校での勤務であり、特別支援学校は3年ぶりとなります。

本校では、生産技術科1年生の担任を務めさせていただくことになりました。久しぶりの担任ということで、不安なことも多く、皆様にはご迷惑をおかけする場面もあるかと思いますが、少しでも学校や生徒の力になれるよう、日々精進してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



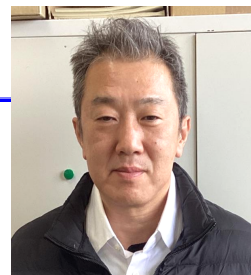


「50代だけどまだまだ青春」

教諭 中西 淳

北海道南幌養護学校より異動して参りました。出身は、函館市です。

これから、できるだけ早く生徒皆さんの名前を覚えて、たくさんお話しして、生徒の皆さんが、充実した高校生活を送り、青春を謳歌できるよう努めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



「新たな挑戦」

教諭 高橋 賢司

4月に赴任しました高橋賢司と申します。これまで様似高校、斜里高校、苫小牧総合経済高校で商業科教員として勤務してまいりました。千歳高等支援学校は、私にとって初めての支援学校勤務となります。わからないことが多くありますが、毎日生徒の皆さんからエネルギーをもらいながら、新たな挑戦ができていていると感じています。これまで勤務した商業高校等での経験を生かし、生徒の皆さんが卒業後の進路で役立てられる知識や技術を身につけられるよう努めてまいります。至らない点も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



「はじめまして！よろしくお願いします」教諭 水 下 幸 典

平取養護学校から着任しました。水下幸典です。環境・流通サポート科2年B組の担任になりました。生徒の皆さんと顔を合わせるまで、とても緊張しておりましたが、初日の元気な挨拶や真剣に話を聞く姿勢に感動しました。まだ慣れないことも多いですが、活発な生徒の皆さんとの日々のやりとりを、楽しみながら過ごしています。教科は音楽です。進路実現や自立した生活に向け、対話を大切に、全力でサポートしていきます。よろしくお願いいたします。



「よろしくお願いします」

教諭 橋 本 豊 夢

このたび北海道札幌あいの里高等支援学校から赴任いたしました橋本豊夢です。子どもたち一人ひとりの個性や可能性を大切に、安心して楽しく学べる環境づくりに努めてまいります。また、日々の関わりを通して信頼関係を築き、成長を支えていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様と連携しながら、誠実に教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「はじめまして」

指導実習助手 矢 野 政 男

このたび、紋別高等養護学校より着任いたしました。新しい環境に少し緊張しながらも、みなさんとの出会いを楽しみにしてきました。作業学習を通して、ものづくりの楽しさや達成感を感じてもらえるよう関わっていきたくと思っています。これまでの経験を生かし、生徒一人ひとりの良さやペースを大切にしながら、笑顔で過ごせる学校生活をともに育んでいけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



「はじめまして、よろしくお願いします」実習助手 中 山 皓 貴

この度、北海道釧路鶴野支援から赴任いたしました、中山皓貴と申します。

この学校で勤務できることをたいへんうれしく思います。作業学習を通しながらみなさんと一緒に成長し、笑顔で楽しい学校生活を送れるように頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

